

サステナビリティ・SDGs のトレンド、先進企業や競合企業の動きを素早くキャッチアップ**新サービス「サステナビリティ メディアモニタリング」提供開始**

—サステナビリティ推進を担う担当者や広報 IR 担当者の情報収集・競合分析を効率化—

PR 発想であらゆるコミュニケーション活動を支援する、株式会社プラップジャパン（本社：東京都港区、代表取締役社長：鈴木勇夫、以下 プラップジャパン）は、サステナビリティ経営や SDGs に対する取り組みへの関心の高まりを受け、サステナビリティ・SDGs 関連の報道状況から、最新のトレンドや先進企業や競合企業などの動向を素早く把握できるサービス「サステナビリティ・メディアモニタリング」の提供を開始いたします。

市場再編やコーポレートガバナンスコード改訂もあり、ESG や SDGs に対する企業の取り組みへの期待はますます高まり、多くの企業が積極的な活動や実施の検討に動いています。しかしながら、今や、サステナビリティや SDGs、ESG などの報道が溢れていて、その全体像をつかむのは難しい環境となっています。例えば、タイトルや本文内に「SDGs」という単語が入っている記事を検索すると、2016 年は 719 件だった報道件数が、2021 年には 68,833 件。また、サステナビリティや SDGs には、「貧困」などの社会分野から、「気候変動」に代表される環境分野まで幅広いテーマがあり、膨大な情報量かつ多様なキーワードの中から、何をどのように把握すべきかは、サステナビリティ推進を担う担当者や広報 IR 担当者にとって課題となっています。

※検索ツール：「日経テレコン 21」、期間：各年 1 年間、対象媒体：すべての媒体を選択

そこで、サステナビリティ PR の専門チームである「プラップ・サステナビリティ&SDGs ラボ」が、デジタル専門チームと協力して、独自設計して開発したのが「サステナビリティ メディアモニタリング」サービスです。

<「サステナビリティ メディアモニタリング」概要>

- ・ サステナビリティ領域に知見をもつ専門チームが、モニタリングすべき媒体とキーワードを選定
- ・ さらに、SNS で話題となっている記事や媒体を分析するプラップ独自ツールの結果を掛け合わせて、モニタリングの対象となる媒体とキーワードを決定
- ・ モニタリング対象の媒体やキーワードは、現在のトレンドや今後の傾向を鑑みて、定期的にアップデート
- ・ 全体のトレンドとあわせて、先進企業や競合企業など、特定の企業のモニタリングも可能
- ・ 知りたい時に、いつでも、最新のモニタリング結果を取得可能
- ・ 「一覧」「ランキング」「グラフ」など、モニタリング結果を分かりやすく表示

プラップジャパンは、広報/コミュニケーション分野のリーディングカンパニーとして、これからもコミュニケーションの力でサステナビリティな社会の実現に寄与してまいります。

「プラップ・サステナビリティ&SDGs ラボ」とは

企業の「CSR」「ESG」「SDGs」などで表現されるサステナブルな取り組みに関する PR について、社内外を横断し多様な知見や事例研究を持ち寄って最適化を目指すプロジェクトチームです。まだ解の見えない「サステナビリティ PR」を考え続けるチームとして、社内外の横断的な知見の集約と蓄積、CSR や IR 領域等の外部専門家との連携、新規ソリューションの開発、社会への情報発信等を変化に応じて機動的に実施し、最適な「サステナビリティ PR」を追求してまいります。

プラップジャパンとは

株式会社プラップジャパンは、PR 視点で企業や団体のコミュニケーション活動を包括的にサポートする、コミュニケーション・コンサルティングカンパニーです。1970 年に総合 PR 会社として創業して以来、多様な価値観の世の中において「あらゆる関係性を良好にする」というミッションを軸にビジネスの領域を広げてきました。日本・中国・東南アジアに拠点を持ち、コミュニケーション分野に専門性を持った複数のグループ会社と連携しながら、これまでの「当たり前」とらわれず、社会の視野を広げるコミュニケーションで課題を解決しています。 URL : <http://www.prap.co.jp/>

【 本件に関するお問い合わせ先 】

株式会社プラップジャパン 「プラップ・サステナビリティ&SDGs ラボ

E-mail : sustainability-pr@prap.co.jp

「プラップ・サステナビリティ& SDGs ラボ」監修 サステナビリティ メディアモニタリング

■ 特徴

① 本当に見るべきサステナビリティ関連報道を素早くキャッチアップ

サステナビリティ領域に知見をもつ専門チームが、多様な媒体と膨大な関連情報の中から把握すべき媒体とキーワードを選定。さらに、SNS で話題となっている記事や媒体を分析するプラップ独自ツールの結果を掛け合わせて、モニタリングの対象となる媒体とキーワードを決定し、今把握すべき報道をチェックすることができます。

② 先進企業や競合企業（ブランド）など特定の企業のモニタリングも可能

サステナビリティ関連報道の全体のトレンドとあわせて、先進企業や競合企業など、特定の企業のモニタリングが可能です。5 社(ブランド)まで追加費用なしでウォッチすることができます。

③ 一覧、ランキング、グラフなどでモニタリング結果を分かりやすくチェック

モニタリング結果は、「全体傾向」、「メディアカテゴリ別話題記事ランキング」、「他社動向」の3テーマでわかりやすく確認することができます。

■ 想定される主なメリット

【 CSR・サステナビリティ推進担当者 】

- ・ サステナビリティや SDGs のトレンドがわかる
- ・ 競合他社がどのような取り組みを行い話題になっているのかを把握できる

【 広報・PR 担当者 】

- ・ 広報戦略立案に役立つサステナビリティ関連の報道状況がわかる
- ・ サステナビリティ関連情報発信先の新規ターゲットメディア開拓の糸口が見つかる

【 IR 担当者 】

- ・ ESG に関する最新情報が学べる
- ・ 今後新たに出現する経営リスクや投資機会を見つけられる

■ 価格

月額 10 万円（税別）競合分析 5 社含め見放題

※初月のみ、設定費 150,000 円（税別）が別途かかります

※競合社の設定変更は別途費用が発生します

■ オプション

モニタリング対象のメディア・キーワードのカスタマイズや、より詳細なモニタリング、分析作業なども対応可能ですのでお気軽にご相談下さい。

【 本件に関するお問い合わせ先 】

株式会社プラップジャパン「プラップ・サステナビリティ&SDGs ラボ

sustainability-pr@prap.co.jp